

7年度 事業計画書

特定非営利活動法人こどものみらい教育推進協会

1 事業実施の方針

本法人は、地域の子どもたちに無料でプログラミングを体験できる機会を提供するとともに、将来的なITリテラシー向上とキャリア形成支援につなげることを基本方針とする。令和7年度は設立初年度として、地域単位での参加型イベントを中心に実施し、子どもたちが自ら学び、将来の可能性を広げる場をつくる。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 130 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
地域ごとに開催する、子ども向け無料プログラミング体験イベントの企画・運営	小学生・中学生を対象とした無料のプログラミング体験イベントを、地域ごとに1日4回で年2回(夏・冬)開催する。	3月	都内及び石川県の活きたる協働教室・公共施設	12名	地域に在住する小学生・中学生	10名×1日4回×年2回×地域数	90千円
プログラミング教育を通じたITリテラシー向上およびキャリア支援事業	・情報教育を通じて、情報化社会を生き抜く基礎的なITリテラシーを育成する。 ・イベント終了後に保護者向けの説明や簡単な相談の場を設け、子どもたちの学びを継続的に支える仕組みを構築する。	3月	都内及び石川県の活きたる協働教室・公共施設	12名	地域に在住する小学生・中学生及びその保護者	10名×1日4回×年2回×地域数	20千円
プログラミングに関する情報発信(パンフレット、ウェブサイト等)の制作・提供	・イベント案内や活動報告をまとめたパンフレットを作成し、地域住民や関係者に配布する。 ・ウェブサイトを整備し、プログラミング教育に関する情報を広く発信する。 ・子どもたちが自宅や他の教育現場でも学びを継続できるように、簡易教材や参考資料を提供する。	随時	正会員の自宅から実施	10名	プログラミングに関心のある小学生・中学生の保護者及び関係者	年間150名	20千円

8 年度 事業計画書

特定非営利活動法人こどものみらい教育推進協会

1 事業実施の方針

本法人は、前年度に引き続き、地域の子どもたちに無料でプログラミングを体験できる機会を提供し、ITリテラシーの向上と将来的なキャリア形成支援を行う。令和8年度は、令和7年度の取り組みを基盤に、開催回数や対象地域の拡大を図り、活動の充実と社会的効果の向上を目指す。また、保護者や教育関係者との交流事業や情報発信を強化し、地域社会全体で子どもたちの学びを支える仕組みを発展させる。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 270 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
地域ごとに開催する、子ども向け無料プログラミング体験イベントの企画・運営	前年度に実施したプログラミング体験イベントの地域数を増やし、地域ごとに1日4回で年2回(夏・冬)開催する。 ・対象を高校生へも拡大し、学習段階に応じたプログラムを提供する。	8月3日	都内、埼玉、神奈川、及び石川県の協力を活用した教室・施設	12名	地域に在住する小学生・中学生・高校生	10名×4回×2地域 1日×回数	210千円
プログラミングを通じた向上型キャリア支援事業	・プログラミング教育を通じて、情報化社会を生き抜く基礎的なITリテラシーを育成する。 ・イベント終了後に保護者や簡単な相談の場を設け、子どもたちの学びを継続的に支える機会を増やす。	8月3日	都内、埼玉、神奈川、及び石川県の協力を活用した教室・施設	12名	地域に在住する小学生・中学生・高校生及び保護者	10名×4回×2地域 1日×回数	20千円
プログラミングに関する情報発信(パンフレット、ウェブサイト等)の制作・提供	・イベント案内や活動報告をまとめたパンフレットを作成し、地域住民や関係者に配布する。 ・ウェブサイトの情報発信を充実させ、プログラミング教育に関する情報を広く発信する。 ・子どもが学習を継続できるように、簡単な学習教材や動画コンテンツを制作・提供する。	随時	正会員から自宅実施	10名	プログラミングに関心がある小学生・中学生・高校生・保護者及び関係者	年間300名	20千円
地域住民・保護者・教員・関係者との交流事業の開催	プログラミング教育の意義や子どもが地域や家庭で学ぶ場を深める場を設ける。	8月3日	各地域の協力を活用した教室・施設	12名	地域に在住する小学生・中学生・高校生及び保護者	10名×2地域 1日×回数	20千円

7年度 活動予算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人こどものみらい教育推進協会

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
(A)	経常収益		
1	受取会費 正会員受取会費 賛助会員受取会費	0 30,000	30,000
2	受取寄附金 受取寄附金 施設等受入評価益 ボランティア受入評価額	0 30,000 70,000	100,000
3	受取助成金等 受取補助金	0	0
4	事業収益 地域ごとに開催する、子ども向け無料プログラミング体験イベントの企画・運営事業収益 プログラミング教育を通じたITリテラシー向上およびキャリア形成支援事業事業収益 プログラミング教育に関する教材、情報発信（パンフレット、ウェブサイト等）の制作・提供事業収益 地域住民・保護者・教育関係者との交流を図るセミナー、ワークショップ、勉強会の開催事業収益	0 0 100,000 0	100,000
5	その他の収益 受取利息		0
経常収益計			230,000
(B)	経常費用		
1	事業費 (1) 人件費 給料手当 役員報酬 退職給付費用 福利厚生費 ボランティア受入評価額 (2) その他経費 会議費 旅費交通費 施設等評価費用 減価償却費 印刷製本費 消耗品費	70,000 70,000 20,000 30,000 10,000	70,000 60,000
事業費計			130,000
2	管理費 (1) 人件費 役員報酬 給料手当 退職給付費用 福利厚生費 (2) その他経費 消耗品費 水道光熱費 通信運搬費 地代家賃 旅費交通費 減価償却費		0 0
管理費計			0
経常費用計			130,000
当期経常増減額 【A】 - 【B】 ……①			100,000
(C)	経常外収益		
	固定資産売却益 過年度損益修正益	0 0	0
経常外収益計			0
(D)	経常外費用		
	固定資産売却損 災害損失 過年度損益修正損	0 0 0	0
経常外費用計			0
当期経常外増減額 【C】 - 【D】 ……②			0
税引前当期正味財産増減額 ①+② ……③			100,000
	法人税、住民税及び事業税 ……④ 設立時正味財産額 ……⑤		70,000
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤			30,000

8年度 活動予算書 (その他事業がない場合)

特定非営利活動法人こどものみらい教育推進協会

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1 受取会費			90,000
正会員受取会費		0	
賛助会員受取会費		90,000	
2 受取寄附金			200,000
受取寄附金		0	
施設等受入評価益		60,000	
ボランティア受入評価額		140,000	
3 受取助成金等			0
受取補助金		0	
4 事業収益			150,000
地域ごとに開催する、子ども向け無料プログラミング体験イベントの企画・運営事業収益		0	
プログラミング教育を通じたITリテラシー向上およびキャリア形成支援事業事業収益		0	
プログラミング教育に関する教材、情報発信 (パンフレット、ウェブサイト等) の制作・提供事業収益		150,000	
地域住民・保護者・教育関係者との交流を図るセミナー、ワークショップ、勉強会の開催事業収益		0	
5 その他の収益			0
受取利息			
経常収益計			440,000
【B】 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			140,000
給料手当			
役員報酬			
退職給付費用			
福利厚生費			
ボランティア受入評価額		140,000	
(2) その他経費			130,000
会議費			
旅費交通費		60,000	
施設等評価費用		60,000	
減価償却費			
印刷製本費			
消耗品費		10,000	
事業費計			270,000
2 管理費			
(1) 人件費			0
役員報酬			
給料手当			
退職給付費用			
福利厚生費			
(2) その他経費			0
消耗品費			
水道光熱費			
通信運搬費			
地代家賃			
旅費交通費			
減価償却費			
管理費計			0
経常費用計			270,000
当期経常増減額 【A】 - 【B】 ……①			170,000
【C】 経常外収益			
固定資産売却益		0	
過年度損益修正益		0	
経常外収益計			0
【D】 経常外費用			
固定資産売却損		0	
災害損失		0	
過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
当期経常外増減額 【C】 - 【D】 ……②			0
税引前当期正味財産増減額 ①+② ……③			170,000
法人税、住民税及び事業税 ……④			70,000
前期繰越正味財産額 ……⑤			30,000
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤			130,000